

令和8（2026）年度

**周 南 市
教育事業概要**

周南市教育委員会

目次

1	はじめに	- 1 -
第3期教育大綱の基本理念と基本方針.....		- 2 -
2	令和8年度予算の状況	- 3 -
3	周南市教育委員会事務局機構図（令和8年4月1日）	- 7 -
4	教育委員会所管 重点事業	- 8 -
	事業推進にあたっての考え方	- 8 -
	教育政策課	- 9 -
	生涯学習課	- 13 -
	人権教育課	- 20 -
	学校教育課	- 24 -
	学校給食課	- 31 -
	中央図書館	- 33 -

1 はじめに

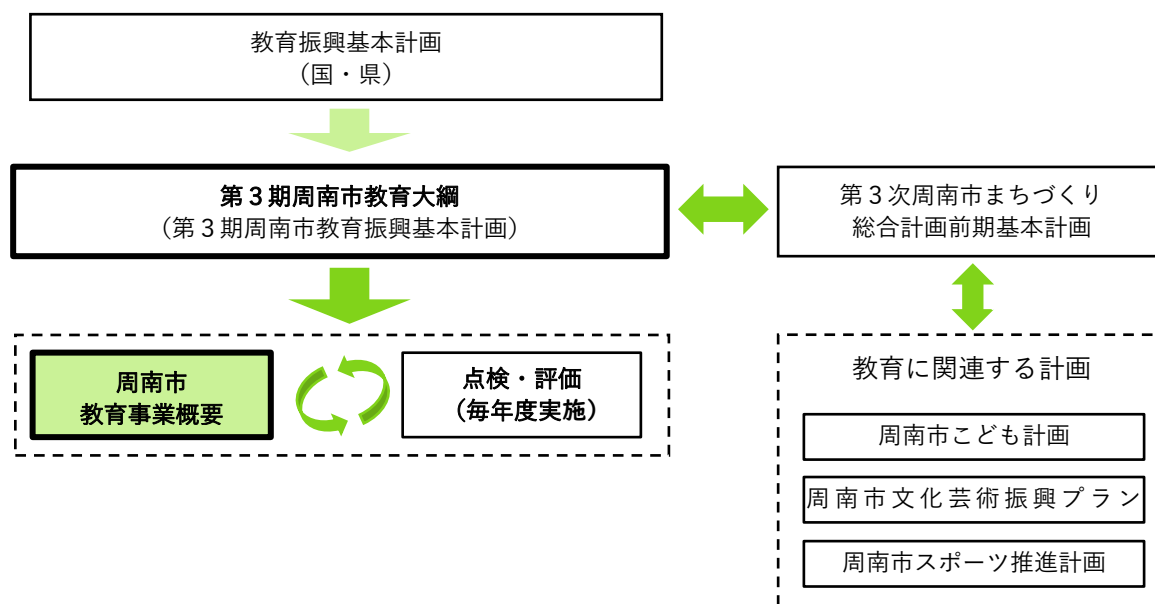
本市では、教育の目標や方針を定める「周南市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」（以下「教育大綱」という。）を策定しています。

このたび、令和7（2025）年度から令和11（2029）年度を対象とする「第3期教育大綱」を令和7（2025）年3月に策定しました。

この第3期教育大綱は、市の「第3次まちづくり総合計画 前期基本計画」との整合を図り、本市教育を取り巻く環境の変化や新たな課題に立ち向かい、乗り越えるための指針となるもので、これまでの教育大綱の基本理念及び基本方針を継承しつつ、今後5年間の本市教育の進むべき方向性と施策等を総合的に示しています。

また「第3期教育大綱」の基本理念及び基本方針を具現化するために、「周南市教育事業概要」を策定し、年度ごとの教育委員会の重点事業やその内容を明確にし、着実な事業展開を期していきます。

周南市教育事業概要の位置づけ（イメージ）



第3期教育大綱の基本理念と基本方針

基本理念

未来を生き抜くこどものための 興味・楽しさ・勇気を育む 「こどもまんなか教育」

基本理念の実現のためには、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら、一体となってこどもを育む必要があります。

周南市では、こどもが未来を生き抜き、よりよい社会を築いていくために、どのような学びが必要かを考えながら、以下の3つの基本方針に従って「こどもまんなか教育」の実践に努めます。

基本方針① 未来につながる学びがあふれる学校をめざして

推進方向1	豊かな心の育成
推進方向2	確かな学力の育成
推進方向3	健やかな体の育成
推進方向4	きめ細かな支援体制の充実
推進方向5	望ましい教育環境の充実・整備
推進方向6	学びのDXの推進

基本方針② 未来を生き抜くこどもをともに育てる学校・家庭・地域をめざして

推進方向7	コミュニティ・スクールの充実
推進方向8	学校を中心とした地域づくりの推進
推進方向9	青少年の成長を支える環境づくりの推進

基本方針③ 誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして

推進方向10	生涯学習活動の推進
推進方向11	図書館の充実と読書活動の推進
推進方向12	人権教育の推進

2 令和8年度予算の状況

(1) 予算規模

(単位：千円)

区分	令和8年度			令和7年度		増減額 (A-B)
	当初予算額(A)	構成比	対前年度比	当初予算額(B)	構成比	
一般会計	78,400,000	-	0.97	80,593,000	-	△ 2,193,000
教育費	10,288,398	13.1%	1.03	10,025,051	12.4%	263,347

(2) 教育費の構成

(単位：千円)

区分	令和8年度	令和7年度	対令和7年度 (%)	令和6年度	対令和6年度 (%)
教育総務費	1,594,116	1,313,304	121.40%	907,685	175.60%
小学校費	579,128	1,020,843	56.70%	1,282,996	45.10%
中学校費	325,884	414,310	78.70%	571,803	57.00%
幼稚園費	228,985	231,621	98.90%	207,479	110.40%
社会教育費	1,884,402	1,954,166	96.40%	1,878,621	100.30%
保健体育費	3,823,346	3,825,291	99.90%	2,476,259	154.40%
大学費	1,852,537	1,265,516	146.10%	745,952	248.30%
計	10,288,398	10,025,051	102.60%	8,070,795	127.50%

(3) 教育委員会所管事業総括表

(単位：千円)

課名	R8年度当初額					R7当初予算額					増減 (R7-R6)	備考
	計	国・県	起債	その他	一般財源	計	国・県	起債	その他	一般財源		
教育政策課	943,743	0	83,100	161,036	699,607	1,317,549	138,734	217,600	284,276	676,939	△ 373,806	
生涯学習課	1,198,925	241,370	173,800	179,705	604,050	1,351,802	213,042	421,800	158,293	558,667	△ 152,877	
人権教育課	14,161	206	0	1	13,954	13,793	243		1	13,549	368	
学校教育課	1,692,234	264,920	0	581,483	845,831	1,566,332	175,260		394,168	996,904	125,902	
学校給食課	1,460,143	333,018	0	270,041	857,084	1,369,478			600,664	768,814	90,665	
中央図書館	388,208	0	47,600	26,346	314,262	337,327			37,463	299,864	50,881	
合計	5,697,414	839,514	304,500	1,218,612	3,334,788	5,956,281	527,279	639,400	1,474,865	3,314,737	△ 258,867	
うち教育費以外 (生涯学習課)	490,592	230,642	0	151,174	108,776	445,520	205,470	0	147,204	92,846	45,072	
教育費のみ	5,206,822	608,872	304,500	1,067,438	3,226,012	5,510,761	321,809	639,400	1,327,661	3,221,891	△ 303,939	
※参考 教育費全体	10,288,398	1,502,483	1,247,800	1,548,582	5,989,533	10,025,051	1,188,361	1,588,500	1,935,625	5,312,565	263,347	

(4) 教育委員会事務局所管分予算の内訳

(単位：千円)

※色つき部分は、9ページ以降に詳細説明があるもので、「P欄」は掲載されているページを示します。

款・項・目・事業	令和8年度 当初予算 (a)	令和7年度 当初予算 (b)	増減 (a-b)	P	令和8年度 担当課
総務費	2,439	2,470	△ 31		
総務管理費	2,439	2,470	△ 31		
青少年健全育成推進費	2,439	2,470	△ 31		
青少年育成センター運営事業費	508	539	△ 31	16	生涯学習課
青少年育成協働ネットワーク推進事業費	1,931	1,931	0		
民生費	488,153	443,050	45,103		
児童福祉費	488,153	443,050	45,103		
子ども・子育て支援費	488,153	443,050	45,103		
児童クラブ事業費	488,153	443,050	45,103	19	生涯学習課
教育費	5,206,822	5,510,761	△ 303,939		
教育総務費	1,594,116	1,313,304	280,812		
教育委員会費	3,800	3,765	35		
教育委員会費	3,800	3,765	35		教育政策課
事務局費	315,878	256,644	59,234		
職員給与費等	190,564	185,612	4,952		
特別職給与費等	14,097	14,042	55		
退職手当	72,626	23,500	49,126		
職員代替経費	4,370	4,862	△ 492		
事務局一般事務費	20,280	20,327	△ 47		教育政策課
教育施設 A E D 設置事業費	2,319	2,319	0		
小中学校再編整備推進事業費	2,088	1,106	982	12	
私学等助成事業費	2,562	2,394	168		
奨学金貸付等基金事業費	6,972	2,482	4,490	11	
教育指導費	1,274,438	1,052,895	221,543		
教育指導一般事務費	71,786	69,805	1,981		
教育支援センター事業費	18,053	18,521	△ 468	27	
充実した学校生活実現事業費	4,653	4,464	189	24	
英語教育推進事業費	56,420	66,903	△ 10,483	25	
教職員研修推進事業費	9,634	9,710	△ 76	26	
学校文化体育関係経費	12,587	12,084	503		
学校図書館活用推進事業費	68,184	65,550	2,634	25	
生活指導推進事業費	377,314	308,880	68,434	28	
コミュニティ・スクール事業費	3,350	3,371	△ 21	30	学校教育課
学校安全体制整備推進事業費	4,674	4,423	251		
部活動指導員配置事業費		1,973	△ 1,973		
教員業務支援員配置事業費	34,030	34,051	△ 21	26	
学校・家庭支援専門家配置事業費	6,243	6,243	0	28	
教育情報化推進事業費	584,586	420,291	164,295	29	
民間施設活用実証研究事業費	21,020	25,269	△ 4,249	29	
部活動改革推進事業費	1,904	1,357	547		

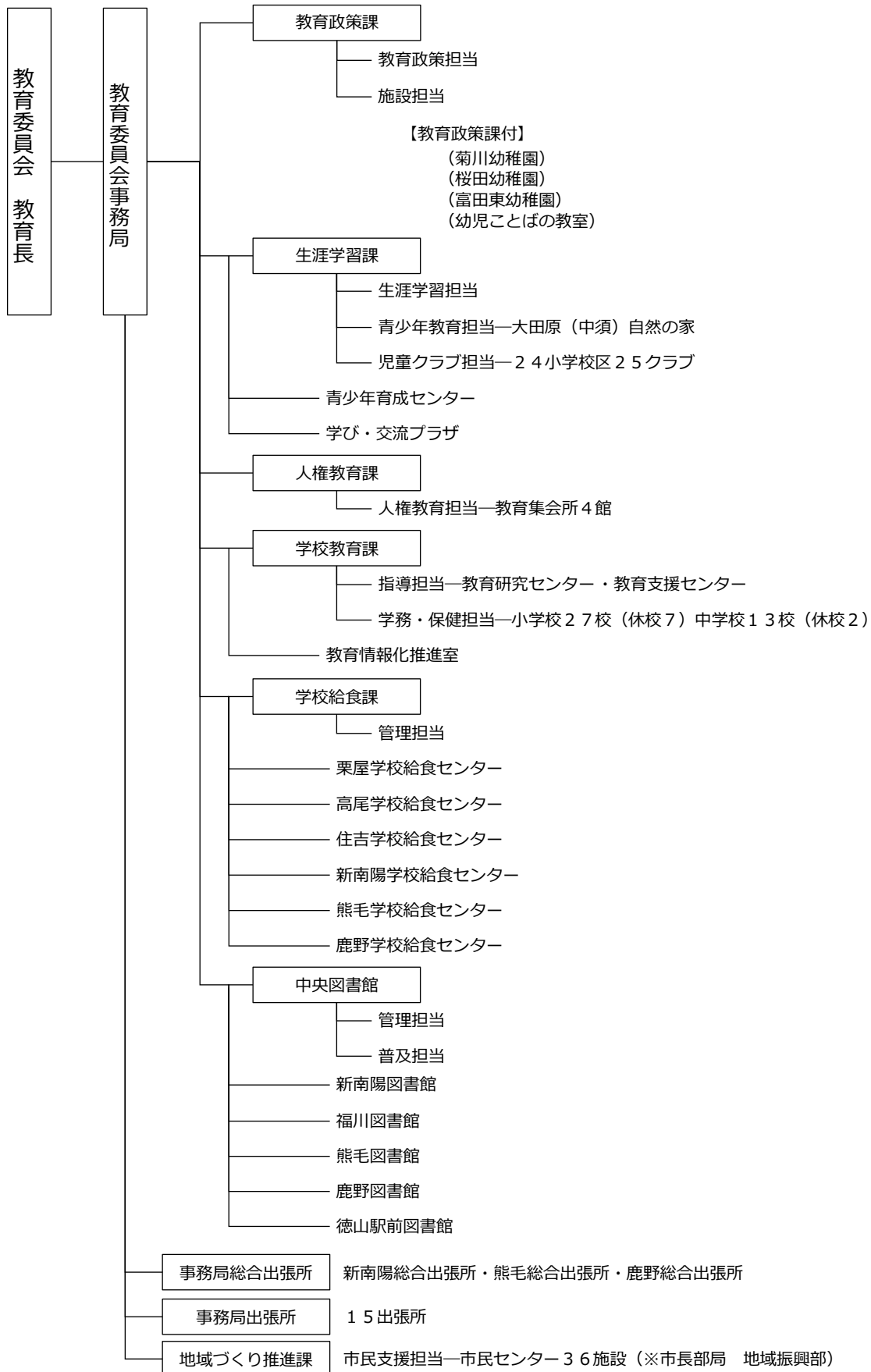
(単位：千円)

款・項・目・事業	令和8年度 当初予算 (a)	令和7年度 当初予算 (b)	増減 (a-b)		令和8年度 担当課
小学校費	579,128	1,020,843	△ 441,715		
小学校管理費	350,975	331,527	19,448		
小学校運営費	25,256	24,827	429		学校教育課
小学校教職員経費	17,181	12,113	5,068	12	教育政策課
小学校施設管理費	308,538	294,587	13,951		
小学校教育振興費	97,106	149,298	△ 52,192		
小学校教材教具費等	45,499	45,296	203		
小学校就学援助費	29,988	81,410	△ 51,422		学校教育課
小学校特別支援教育就学奨励費	2,600	5,000	△ 2,400		
小学校通学支援事業費	19,019	17,592	1,427		
小学校建設費	131,047	540,018	△ 408,971		
小学校改修事業費	106,794	540,018	△ 433,224	9	教育政策課
小学校特別教室空調設備等整備事業費	24,253		24,253	10	
中学校費	325,884	414,310	△ 88,426		
中学校管理費	158,236	150,202	8,034		
中学校運営費	15,716	15,527	189		学校教育課
中学校施設管理費	142,520	134,675	7,845		教育政策課
中学校教育振興費	142,869	188,361	△ 45,492		
中学校教材教具費等	30,812	31,387	△ 575		
中学校就学援助費	74,561	77,846	△ 3,285		
中学校特別支援教育就学奨励費	3,500	3,000	500		学校教育課
中学校教科書改訂関連事業費		36,459	△ 36,459		
中学校通学支援事業費	33,996	39,669	△ 5,673		
中学校建設費	24,779	75,747	△ 50,968		
中学校改修事業費	16,718	75,747	△ 59,029	10	教育政策課
中学校特別教室空調設備等整備事業費	8,061		8,061	11	
社会教育費	1,110,702	1,257,402	△ 146,700		
社会教育総務費	349,642	329,316	20,326		
職員給与費等	349,642	329,316	20,326		生涯学習課
社会教育振興費	7,483	8,231	△ 748		
生涯学習推進事業費	4,353	4,650	△ 297	18	生涯学習課
社会教育振興事業費	3,130	3,581	△ 451		
社会教育施設費	89,304	267,491	△ 178,187		
学び・交流の場管理運営事業費	89,304	88,319	985	19	生涯学習課
学び・交流の場改修事業費		179,172	△ 179,172		生涯学習課
青少年教育推進費	261,904	301,244	△ 39,340		
学校・家庭・地域の連携協力推進事業費	13,002	11,374	1,628	13	
大田原自然の家管理運営事業費	1,789	41,439	△ 39,650	16	
青少年教育推進事業費	2,358	2,245	113		生涯学習課
中須自然の家整備事業費	174,570	246,186	△ 71,616	17	
しゅうなんコミュニティクラブ事業費	12,211		12,211	15	
中須自然の家管理運営事業費	57,974		57,974	16	
人権教育推進費	14,161	13,793	368		
人権教育推進一般事務費	12,220	11,863	357		
学校人権教育研修事業費	465	470	△ 5	20	人権教育課
人権教育指導者研修事業費	183	186	△ 3	23	
人権教育講座運営事業費	197	172	25	22	
地域人権教育推進事業費	592	616	△ 24	21	
教育集会所管理運営事業費	504	486	18		

(単位：千円)

款・項・目・事業		令和8年度 当初予算 (a)	令和7年度 当初予算 (b)	増減 (a-b)		令和8年度 担当課
	図書館費	388,208	337,327	50,881		
	図書館管理運営費	245,813	232,323	13,490	33	中央図書館
	図書館資料購入費	30,570	30,400	170	33	
	移動図書館管理運営事業費	6,135	33,806	△ 27,671		
	図書館次広管理運営費	34,979	34,683	296		
	中央図書館整備事業費	19,073	1,456	17,617	34	
	鹿野図書館整備事業費	46,076		46,076	34	
	電子図書館運営費	5,562	4,659	903	34	
	保健体育費	1,596,992	1,504,902	92,090		
	学校保健衛生費	136,849	135,424	1,425		学校教育課
	児童・生徒・教職員健康管理費	136,813	135,388	1,425	27	
	医療扶助費	36	36	0		
	学校給食費	1,460,143	1,369,478	90,665		
	職員給与費等	98,654	96,250	2,404		学校給食課
	学校給食費一般事業費	30,783	30,022	761		
	学校給食管理運営事業費(栗屋)	122,623	114,698	7,925	31	
	学校給食材料費(栗屋)	154,514	139,155	15,359		
	学校給食管理運営事業費(住吉)	100,974	95,811	5,163	31	
	学校給食材料費(住吉)	123,782	111,714	12,068		
	学校給食管理運営事業費(高尾)	90,584	87,356	3,228	31	
	学校給食材料費(高尾)	90,280	82,173	8,107		
	学校給食管理運営事業費(熊毛)	83,267	83,549	△ 282	31	
	学校給食材料費(熊毛)	67,772	60,205	7,567		
	学校給食管理運営事業費(鹿野)	18,283	17,170	1,113	31	
	学校給食材料費(鹿野)	7,221	6,745	476		
	学校給食管理運営事業費(新南陽)	240,954	238,201	2,753	31	
	学校給食材料費(新南陽)	225,690	201,252	24,438		
	防災給食提供事業費	904	1,013	△ 109	32	
	学校給食費徴収事務費	3,858	4,164	△ 306		

3 周南市教育委員会事務局機構図(令和8年4月1日)



4 教育委員会所管 重点事業

事業推進にあたっての考え方

第3次まちづくり総合計画では、まちの将来像を「未来を歩む 生命力 満ちるまち」と掲げています。

この将来像を実現するためには、市民生活に欠かせない「安全安心」をはじめとする「市民生活を支える基盤」の整備を進め、時代の変化を見据えながら、まちの強みとなる「種をまき」、まちの持つ強みを「育み」、そしてさらに「進化」へとつなげるための戦略的な取組を進めることが重要です。

その中で、教育委員会が果たすべき役割は、将来のまちづくりの推進役を担う人材を育成するとともに、その育成の場となる学校や地域社会の教育環境を充実させることだと考えます。

そこで、教育大綱に掲げた理念の実現をめざし、「本市の未来を担う人材を育成すること」を教育行政を進めるにあたっての心がけとし、学校教育や社会教育における施設や設備のハード面と、指導や学びの仕組みといったソフト面の両面の充実を図ります。

各事業の着実な実施に向けて、関係部局と連携しながら教育委員会全体で取り組んでまいります。

教育政策課

I. 基本方針

- ◆ 教育委員会の権限に属する事務を明確化し、責任をもって管理・執行するとともに、事務の点検・評価を行い、より一層効果的で効率的な教育行政を推進します。
- ◆ 児童生徒が安心して快適に学ぶことができるよう、学校施設整備に注力するとともに、再編整備を推進し、児童生徒にとって望ましい教育環境の確保に努めます。
- ◆ 家庭の状況にかかわらず、学ぶ意欲と能力のある全てのこどもが質の高い教育を受け、能力・可能性を最大限伸ばしてそれぞれの夢に挑戦できるように、教育費負担の軽減を図り、修学の機会の確保に努めます。

II. 令和8年度の重点事業

小学校改修事業		<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして				
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備				
事業内容	教育効果並びに児童の安全安心な教育環境を確保するため、周南市学校施設等長寿命化計画に基づき、小学校施設の危険箇所や老朽箇所の改修等を実施します。				
補 足	◆これまでの改修等実績及び令和7年度の予定				
	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレ 岐山・大河内 ・ 外壁・防水 富田西・高水 ・ 照明 周陽 ・ 空調設備移設 鹿野※小中 ・ 水道接続 大河内 ・ 遊具 各校 	<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレ 富田東・福川 高水・鹿野 ・ 外壁・防水 富田西 ・ 照明 榎浜 ・ 消火設備 高水・勝間 ・ 防火設備 遠石・久米 榎浜・周陽 ・ 屋内運動場床 周陽 ・ 北門 勝間 ・ 遊具 各校 	<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレ 徳山・湯野 富田西 ・ 外壁・防水 福川・福川南 三丘 ・ 照明 戸田 ・ 屋内運動場屋 根 福川 ・ 遊具 各校 	<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレ 徳山・夜市 戸田・周陽 桜木・富田西 ・ 外壁 福川南 ・ 消火設備 福川南 ・ 高圧ケーブル 富田東・富田西 ・ 低学年教室床張 替 富田西 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消火設備（設計） 富田東 ・ プール 夜市 ・ 普通教室床張替 秋月・富田西 ・ 防火設備 菊川・沼城 ・ 屋上防水 福川南
予 算 (単位：千円)	令和 6 年度決算額 2 6 9 , 6 9 8	令和 7 年度予算額 5 4 0 , 0 1 8	令和 8 年度予算額 1 0 6 , 7 9 4		

小学校特別教室空調設備等整備事業		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして		
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備		
事業内容	熱中症対策や学習に集中できる教育環境を確保するため、特別教室等への空調設備の設置、照明のLED化を進めます。		
補足	<ul style="list-style-type: none"> ・ R6：特別教室等への空調設備設置や照明LED化に向けたPFI方式での導入可能性調査を実施しました。 ・ R7：特別教室空調設備整備と照明設備LED化に係るアドバイザー業務と併せて、学校体育館空調設備のPFI事業可能性調査を行うために必要となる専門的助言等を得る事業者選定を行いました。【12月補正：R7～R9 債務負担行為：27,675千円】 ・ R8：①特別教室空調設備整備と照明設備LED化の整備手法の検討及び事業者選定のためのアドバイザー業務及び学校体育館空調設備の整備手法の検討を行います。 ②小規模校の特別教室に空調設備を整備します。 		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	9,905	0	24,253

中学校改修事業		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備			
事業内容	教育効果並びに生徒の安全安心な教育環境を確保するため、周南市学校施設等長寿命化計画に基づき、中学校施設の危険箇所や老朽箇所の改修等を実施します。			
補足	◆これまでの改修等実績及び令和7年度の予定			
	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外壁・防水 周陽・秋月 ・ 照明 住吉 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外壁・防水 桜田 ・ 外壁 秋月 ・ 照明 福川 ・ 防球ネット 菊川 ・ 遊具 各校 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外壁・防水 周陽・福川 ・ 照明 富田 ・ 防球ネット 桜田 	<ul style="list-style-type: none"> ・ トイレ 福川
				<ul style="list-style-type: none"> ・ 防火設備 桜田 ・ 遊具 太華・須々万 周陽
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額	
	6,535	75,747	16,718	

中学校特別教室空調設備等整備事業		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして		
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備		
事業内容	熱中症対策や学習に集中できる教育環境を確保するため、特別教室等への空調設備の設置、照明のLED化を進めます。		
補足	<ul style="list-style-type: none"> ・ R6：特別教室等への空調設備設置や照明LED化に向けたPFI方式での導入可能性調査を実施しました。 ・ R7：特別教室空調設備整備と照明設備LED化に係るアドバイザー業務と併せて、学校体育館空調設備のPFI事業可能性調査を行うために必要となる専門的助言等を得る事業者選定を行いました。【12月補正：R7～R9債務負担行為：13,325千円】 ・ R8：①特別教室空調設備整備と照明設備LED化の整備手法の検討及び事業者選定のためのアドバイザー業務及び学校体育館空調設備の整備手法の検討を行います。 ②小規模校に空調設備を整備します。 		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	4,769	0	8,061

奨学金貸付等基金事業		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続																	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして																		
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備																		
事業内容	向学心がありながらも、経済的理由により修学が困難な学生・生徒に奨学金の貸付け及び給付を行い、修学機会の確保に努めます。																		
補足	◆奨学金制度の概要 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>貸付/給付</th> <th>月額</th> <th>対象となる者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般奨学金</td> <td>貸付 (無利子)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校等 ⇒18,000 又は 24,000 円の選択制 ・ 大学、専修(専門)等 ⇒35,000 円 </td> <td>経済的理由により修学が困難な者</td> </tr> <tr> <td>定住促進奨学金</td> <td>貸付 (無利子) (一定の条件で償還不要)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学、専修(専門)等 ⇒10,000 円又は 20,000 円の選択制 (一般奨学金に上乘せ) </td> <td>卒業後市内に定住する意志を持つ者</td> </tr> <tr> <td>修学支援奨学金</td> <td>給付 (償還不要)</td> <td>10,000 円(一般奨学金に上乘せ)</td> <td>経済的理由により著しく修学が困難な者</td> </tr> </tbody> </table> <p>定住促進奨学金とは… 大学等を卒業後、市内に3年以上定住した場合、返還が不要となる奨学金</p> <p>修学支援奨学金とは… 経済的理由により著しく修学が困難な学生・生徒を対象とした給付型(償還不要)の奨学金 ※令和8年度より新システムを導入し、電子申請等にも対応していく予定。</p>			種類	貸付/給付	月額	対象となる者	一般奨学金	貸付 (無利子)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校等 ⇒18,000 又は 24,000 円の選択制 ・ 大学、専修(専門)等 ⇒35,000 円 	経済的理由により修学が困難な者	定住促進奨学金	貸付 (無利子) (一定の条件で償還不要)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学、専修(専門)等 ⇒10,000 円又は 20,000 円の選択制 (一般奨学金に上乘せ) 	卒業後市内に定住する意志を持つ者	修学支援奨学金	給付 (償還不要)	10,000 円(一般奨学金に上乘せ)	経済的理由により著しく修学が困難な者
	種類	貸付/給付	月額	対象となる者															
一般奨学金	貸付 (無利子)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校等 ⇒18,000 又は 24,000 円の選択制 ・ 大学、専修(専門)等 ⇒35,000 円 	経済的理由により修学が困難な者																
定住促進奨学金	貸付 (無利子) (一定の条件で償還不要)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学、専修(専門)等 ⇒10,000 円又は 20,000 円の選択制 (一般奨学金に上乘せ) 	卒業後市内に定住する意志を持つ者																
修学支援奨学金	給付 (償還不要)	10,000 円(一般奨学金に上乘せ)	経済的理由により著しく修学が困難な者																
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額																
	8,628	2,482	6,972																

小学校教職員経費		□新規 □拡充 ■継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして		
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備		
事業内容	県費の養護教諭、事務職員が配置されない小規模校に市費で配置することにより、学校管理運営を円滑に行い、教育の充実を図ります。		
補足	市費による配置校 <ul style="list-style-type: none"> ● 須磨小学校 事務職員1名・養護教諭1名 ● 八代小学校 事務職員1名・養護教諭1名 		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	10,889	12,113	17,181

小中学校再編整備推進事業		□新規 ■拡充 □継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして		
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童生徒にとってより良い教育環境の確保に向け、学校・保護者・地域と連携しながら、小中学校の適正規模・適正配置について検討を進めます。 ● 再編整備に対する児童生徒の不安解消を図るため、対象校間での交流学习を実施します。 ● 休校施設的环境整備（草刈り等）を実施します。 		
補足	<ul style="list-style-type: none"> ◆検討会議 小中学校の適正規模・適正配置について庁内関係部署による会議や、外部有識者を招いた会議を開催 ◆交流学习対象校 <ul style="list-style-type: none"> ・須磨小学校⇔沼城小学校 ・鼓南小学校⇔榊浜小学校 ・鼓南中学校⇔太華中学校 ・八代小学校⇔高水小学校 ・和田小学校⇔富田西・東小学校 など ◆休校施設管理実施校 <ul style="list-style-type: none"> ・大向小学校・須金中学校・四熊小学校・中須小学校・大津島小中学校 ・久米小学校譲羽分校・須磨小学校峰畑分校 		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	887	1,106	2,088

生涯学習課

I. 基本方針

- ◆ 地域学校協働活動 による「学校を中心とした地域づくり」に取り組み、こどもの育ちや学びを地域ぐるみで見守り支援することを推進します。
- ◆ 中学校の部活動の地域展開に伴い、中学生の放課後の活動のひとつとして、新たに「しゅうなんコミュニティクラブ」を立ち上げ、中学生の「やってみたい」の実現に向けて支援します。
- ◆ 学校・家庭・地域が連携して、次代を担う青少年がボランティアや地域活動、多様な体験活動への参加を通して、学び、成長できる環境を整えます。
- ◆ 市民一人ひとりの人生がより豊かなものとなるよう生涯学習環境の充実を図るとともに、新たな地域の担い手となる人材育成に取り組み、世代を問わず、誰もがいきいきと学び続け活躍できる社会の実現をめざします。

II. 令和 8 年度の重点事業

学校・家庭・地域の連携協力推進事業		<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続																
大綱基本方針	未来を生き抜く子どもを ともに育てる学校・家庭・地域をめざして																			
大綱推進方向	⑧学校を中心とした地域づくりの推進																			
事業内容	こどもたちの育ちや学びを地域ぐるみで支援するため、各中学校区において、コミュニティ・スクールを中心として学校・家庭・地域が連携・協働する「やまぐち型地域連携教育」を推進し、地域学校協働活動 ¹ による「学校を中心とした地域づくり」に取り組みます。																			
補 足	<p>(1) 地域学校協働活動の要となる地域学校協働活動推進員²の活動を支援し、地域と学校をつなぐコーディネート機能の拡充を図ります。</p> <p>◆地域学校協働活動推進員の活動状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>R7 年度</th> <th>R8 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域学校協働活動推進員の活動件数</td> <td>240 件</td> <td>250 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 令和 8 (2026)年 1 月 31 日現在 ※ 令和 7(2025)年度から指標を設定</p> <p>(2) 子育ての悩みや不安をかかえたまま孤立しがちな家庭を支えるため、家庭教育支援チーム³の活動を支援し、家庭における教育力の向上に取り組みました。</p> <p>◆公立の幼稚園・小学校・中学校での家庭教育講座開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>幼稚園 (5 園)</th> <th>小学校 (27 校)</th> <th>中学校 (13 校)</th> <th>合計 (45 園・校)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催数</td> <td>3 園、4 回</td> <td>20 校、21 回</td> <td>1 校、1 回</td> <td>24 園・校、26 回</td> </tr> </tbody> </table>				指 標	R7 年度	R8 年度	地域学校協働活動推進員の活動件数	240 件	250 件	区分	幼稚園 (5 園)	小学校 (27 校)	中学校 (13 校)	合計 (45 園・校)	開催数	3 園、4 回	20 校、21 回	1 校、1 回	24 園・校、26 回
指 標	R7 年度	R8 年度																		
地域学校協働活動推進員の活動件数	240 件	250 件																		
区分	幼稚園 (5 園)	小学校 (27 校)	中学校 (13 校)	合計 (45 園・校)																
開催数	3 園、4 回	20 校、21 回	1 校、1 回	24 園・校、26 回																

- 1 【地域学校協働活動】幅広い地域住民の参画を得て、地域と学校が相互に連携・協働して行う様々な活動のこと。山口県における地域学校協働活動は、中学校区ごとの「地域協育ネット」の仕組みを生かした「やまぐち型地域連携教育」として推進されている。
- 2 【地域学校協働活動推進員】地域と学校との情報共有や助言を行うため、教育委員会が中学校区ごとに委嘱し、校区内の小・中学校の地域コーディネーター等と連携して活動を推進する人材のこと。
- 3 【家庭教育支援チーム】子育て経験者をはじめとする地域人材で構成され、家庭教育や子育てに関する相談や関係する講座の開催など、主体的な活動を行うグループのこと。

- ※ 幼稚園の中に、認定こども園を含む
 ※ 合同開催の場合は、それぞれの園・学校で回数を計上

◆家庭教育支援チームの設置状況

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
家庭教育支援チーム数	6チーム	7チーム	8チーム	8チーム

◆家庭教育支援チームの活動状況

指 標	R6年度	R7年度	R8年度
家庭教育支援チームの活動件数	81件	71件	80件

- ※ 令和8(2026)年2月28日現在
 ※ 令和7(2025)年度から指標を設定

- (3) 放課後子供教室⁴で子どもと一緒に勉強やスポーツ・文化活動等に取り組む協働活動サポーターの活動を支援するとともに、放課後子供教室の運営を継続していくため、学生や地域住民へボランティア募集の呼びかけ等を行い、新たな人材の発掘を行います。

◆放課後子供教室の取組状況

指 標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
放課後子供教室の協働活動サポーター数	350人	354人	416人	359人	455人

- ※ 令和8(2026)年2月28日現在

◆放課後子供教室と児童クラブ連携の現状

指 標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
放課後子供教室数	32教室	32教室	31教室	31教室	32教室
校内交流型教室数	16教室	17教室	17教室	17教室	18教室
連携型教室数	—	—	9教室	9教室	9教室

予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	9,750	11,374	13,002

⁴ 【放課後子供教室】希望する全ての児童を対象として、地域住民の参画により、放課後等に安全安心な居場所と、多様な学習や体験プログラム等を提供する事業のこと。

しゅうなんコミュニティクラブ事業		■新規 □拡充 □継続					
大綱基本方針	未来を生き抜く子どもを ともに育てる学校・家庭・地域をめざして						
大綱推進方向	⑧学校を中心とした地域づくりの推進						
事業内容	生徒の「やってみたい」を応援するため、周南市地域クラブのひとつとして各中学校区に設置し、放課後の時間帯に、生徒が学校等に「つどい」、自分たちで話し合って計画を「つくり」、地域の中で多世代と「つながって」活動をすることで、生徒の自主性・主体性、コミュニケーション能力、企画力などの向上につなげ、将来の地域の担い手として活躍する好循環を目指します。						
補足	<p>◆しゅうなんコミュニティクラブの取組状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>R8 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>しゅうなんコミュニティクラブの登録人数</td> <td>200 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和 8(2026)年度から指標を設定</p>			指 標	R8 年度	しゅうなんコミュニティクラブの登録人数	200 人
指 標	R8 年度						
しゅうなんコミュニティクラブの登録人数	200 人						
予算 (単位：千円)	令和 6 年度決算額	令和 7 年度予算額	令和 8 年度予算額				
	—	—	12,211				

青少年育成センター運営事業		□新規 □拡充 ■継続	
大綱基本方針	未来を生き抜く子どもを ともに育てる学校・家庭・地域をめざして		
大綱推進方向	⑨青少年の成長を支える環境づくりの推進		
事業内容	青少年にとって有害な環境を除去するため、行政・警察・民間などが連携し、青少年やその保護者からの相談対応、街頭補導による適切な指導、青少年指導員の研修等を実施します。		
補 足	<ul style="list-style-type: none"> 青少年を有害な情報や環境から守る環境浄化活動を推進します。 地域連携による青少年健全育成に取り組む団体の支援を行います。 ◆青少年を有害な環境から守るための啓発活動の実施状況		
予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	471	539	508

大田原自然の家管理運営事業		□新規 □拡充 ■継続	
大田原自然の家管理運営事業		■新規 □拡充 □継続	
大綱基本方針	未来を生き抜く子どもを ともに育てる学校・家庭・地域をめざして		
大綱推進方向	⑨青少年の成長を支える環境づくりの推進		
事業内容	集団宿泊訓練及び野外活動等を通じて心身ともに健全な青少年を育成するため、安全・安心に十分留意しながら、多様な体験プログラムの提供を実施します。		
補 足	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年8月頃の中須自然の家開所を目指し、大田原自然の家からの移転を進めます。 ◆大田原自然の家利用者数とボランティア数(延べ人数)		
予 算 (大田原自然の家) (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	40,871	41,439	1,789
予 算 (中須自然の家) (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	—	—	57,974

中須自然の家整備事業		□新規 □拡充 ■継続							
大綱基本方針	未来を生き抜く子どもを ともに育てる学校・家庭・地域をめざして								
大綱推進方向	⑨青少年の成長を支える環境づくりの推進								
事業内容	集団宿泊訓練及び野外活動等を通じて心身ともに健全な青少年を育成するため、大田原自然の家での取組の継承と充実を図り、移転先である旧中須中学校の整備を実施します。								
補 足	<ul style="list-style-type: none"> 移転先となる旧中須中学校の改修工事及び入口集水桝の補修工事を行います。 <p>◆年次計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧中須中学校 改修設計 測量設計 入口改良工事(～R7)</td> <td>旧中須中学校 校舎改修工事(～R8) 入口集水桝補修工事(R8)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			R6年度	R7年度	R8年度	旧中須中学校 改修設計 測量設計 入口改良工事(～R7)	旧中須中学校 校舎改修工事(～R8) 入口集水桝補修工事(R8)	
	R6年度	R7年度	R8年度						
旧中須中学校 改修設計 測量設計 入口改良工事(～R7)	旧中須中学校 校舎改修工事(～R8) 入口集水桝補修工事(R8)								
予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額 —	令和7年度予算額 246,186	令和8年度予算額 174,570						

その他の青少年健全育成事業		□新規 □拡充 ■継続									
大綱基本方針	未来を生き抜く子どもを ともに育てる学校・家庭・地域をめざして										
大綱推進方向	⑨青少年の成長を支える環境づくりの推進										
事業内容	幅広い分野での青少年の参画を推進するため、ボランティア・地域活動などに青少年が積極的に参加するよう働きかける活動を実施します。										
補 足	<ul style="list-style-type: none"> 学校や地域団体と連携して多様な体験活動への参加を促進する体制を整えます。 幅広い分野での青少年の参画を推進し、地域の中で活躍する新たな人材の育成・発掘を行います。 <p>◆小学生、中学生のボランティア・地域活動への取組状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小・中学生が、地域の人との関わりを通して自分自身の成長を感じた割合</td> <td>78.5%</td> <td>79.8%</td> <td>81.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ コミュニティ・スクール実施状況調査該当項目の「とても感じる」「まあそう感じる」の合計(小・中学校平均)。令和7(2025)年度は未集計のため目標値。 ※ 令和7(2025)年度から指標を設定</p>			指 標	R6年度	R7年度	R8年度	小・中学生が、地域の人との関わりを通して自分自身の成長を感じた割合	78.5%	79.8%	81.5%
	指 標	R6年度	R7年度	R8年度							
小・中学生が、地域の人との関わりを通して自分自身の成長を感じた割合	78.5%	79.8%	81.5%								
予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額 —	令和7年度予算額 —	令和8年度予算額 —								

生涯学習推進事業		□新規 □拡充		■継続																								
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして																											
大綱推進方向	⑩生涯学習活動の推進																											
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の生涯学習活動及び地域づくり活動の拠点である市民センター⁵等において、それぞれの地域を対象とした自主講座や学級等を主催するなど、より多くの市民に対する学習機会の提供とその充実を図ります。 ● 学習成果を生かす機会の提供にも努めるとともに、生涯学習主事⁶のスキルアップに取り組めます。 																											
補 足	◆生涯学習講座の実施状況																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>R4 年度</th> <th>R5 年度</th> <th>R6 年度</th> <th>R7 年度</th> <th>R8 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会問題の課題解決につながる講座の開催数</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>94 件 (14)</td> <td>80 件 (11)</td> <td>100 件 (15)</td> </tr> <tr> <td>生涯学習講座が今後の社会活動等の動機付けとなった人の割合</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>未集計</td> <td>増加させる</td> </tr> <tr> <td>学び・交流プラザ及び市民センター等での生涯学習講座開催件数及び参加者数</td> <td>229 件 2,750 人</td> <td>261 件 4,063 人</td> <td>273 件 (25) 4,668 人 (351)</td> <td>281 件 (26) 4,403 人 (485)</td> <td>290 件 (30) 4,500 人 (330)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 令和 8(2026)年 2 月 28 日現在 ※ 生涯学習講座開催件数及び参加人数は学び・交流プラザと市民センター等の合計 ※ 「社会問題の課題解決につながる講座の開催数」及び「生涯学習講座が今後の社会活動等の動機付けとなった人の割合」は令和 7(2025)年度から指標を設定 ※ () 内は、学び・交流プラザの件数または人数</p>					指 標	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	社会問題の課題解決につながる講座の開催数	—	—	94 件 (14)	80 件 (11)	100 件 (15)	生涯学習講座が今後の社会活動等の動機付けとなった人の割合	—	—	—	未集計	増加させる	学び・交流プラザ及び市民センター等での生涯学習講座開催件数及び参加者数	229 件 2,750 人	261 件 4,063 人	273 件 (25) 4,668 人 (351)	281 件 (26) 4,403 人 (485)
指 標	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度																							
社会問題の課題解決につながる講座の開催数	—	—	94 件 (14)	80 件 (11)	100 件 (15)																							
生涯学習講座が今後の社会活動等の動機付けとなった人の割合	—	—	—	未集計	増加させる																							
学び・交流プラザ及び市民センター等での生涯学習講座開催件数及び参加者数	229 件 2,750 人	261 件 4,063 人	273 件 (25) 4,668 人 (351)	281 件 (26) 4,403 人 (485)	290 件 (30) 4,500 人 (330)																							
予 算 (単位：千円)	令和 6 年度決算額	令和 7 年度予算額		令和 8 年度予算額																								
	3, 0 1 2	4, 6 5 0		4, 3 5 3																								

⁵ 【市民センター】地域の特性に応じた主体的かつ総合的な地域づくりを促進するとともに、一人ひとりの主体的な 学びとしての生涯学習を推進することにより、活力ある持続可能な地域社会の実現を図る施設のこと

⁶ 【生涯学習主事】市民センター等において、社会教育法に定める公民館主事と同様の職務を担う職員のこと

学び・交流プラザ管理運営事業		□新規 □拡充		■継続																			
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして																						
大綱推進方向	⑩生涯学習活動の推進																						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 本市の生涯学習の拠点施設である学び・交流プラザにおいて、周南公立大学など関係機関との連携やICTの活用なども含めて、より多くの市民に対する学習機会の提供とその充実を図ります。 また、市内外の生涯学習情報等を集約して情報紙やメールマガジン等を活用した学習情報の発信による、市民の学習活動のきっかけづくりの推進や、「学びサポーター7」の育成と「学びサポーター」による講座開催など、学習成果を生かす機会の提供に努めます。 																						
補足	<p>◆学び・交流プラザの活動状況</p> <p>幅広い世代を対象にした「クリスマスまなびマルシェ」を開催。周南公立大学との連携や、地元の学生がボランティアで参加するなど、地域と連携し、生涯学習の機会を提供します。</p> <p>令和7(2025)年12月13日開催 28講座団体 参加人数2,000人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>しゅうなん出前トーク実施件数</td> <td>251件</td> <td>309件</td> <td>348件</td> <td>未集計</td> <td>400件</td> </tr> <tr> <td>学びサポーター登録者数</td> <td>54人</td> <td>53人</td> <td>49人</td> <td>41人</td> <td>60人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ しゅうなん出前トーク実施件数は、年度末集計のため未集計 ※ 学びサポーター登録者数は、令和8(2026)年2月28日現在</p>					指 標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	しゅうなん出前トーク実施件数	251件	309件	348件	未集計	400件	学びサポーター登録者数	54人	53人	49人	41人	60人
指 標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																		
しゅうなん出前トーク実施件数	251件	309件	348件	未集計	400件																		
学びサポーター登録者数	54人	53人	49人	41人	60人																		
予算	令和6年度決算額	令和7年度予算額		令和8年度予算額																			
(単位：千円)	83,279	88,319		89,304																			

児童クラブ事業		□新規 □拡充		■継続													
大綱基本方針	—																
大綱推進方向	—																
事業内容	国が示す「放課後児童対策パッケージ」に基づき、放課後子供教室との連携を深めつつ、保護者が就労等の理由で放課後に家庭で保育できない児童の安全安心な居場所づくりに取り組みます。																
補足	<ul style="list-style-type: none"> 児童クラブを希望する児童が安心して放課後や長期休業期間等を過ごせるよう、ニーズの把握に努め、計画的な児童クラブ施設の整備と安定した運営体制の構築に取り組みます。 <p>◆児童クラブの定員の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童クラブの定員</td> <td>1,905人</td> <td>1,905人</td> <td>1,945人</td> <td>1,945人</td> <td>2,025人</td> </tr> </tbody> </table>					指 標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	児童クラブの定員	1,905人	1,905人	1,945人	1,945人	2,025人
指 標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度												
児童クラブの定員	1,905人	1,905人	1,945人	1,945人	2,025人												
予算	令和6年度予算額	令和7年度予算額		令和8年度予算額													
(単位：千円)	345,197	443,050		488,153													

7 【学びサポーター】学び・交流プラザにおいて、主に主催講座受講者が講座終了後に学習成果を生かし、講座など生涯学習活動の企画運営に関わるボランティアのこと

人権教育課

I. 基本方針

- ◆ 「市民一人ひとりの人権が尊重され、だれもが自分らしくいきいき輝くまち」の実現に向け、地域社会における人権意識と自主的な取組の高まりをめざします。
- ◆ 生涯にわたって、様々な人権問題についての認識を深め、差別に気づき、差別をなくす実践力を高めることができるよう学校、地域、企業職場において人権教育を推進します。

II. 令和8年度の重点事業

学校人権教育研修事業		<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続																	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして																				
大綱推進方向	① 豊かな心の育成																				
事業内容	小・中学校、幼稚園において、それぞれのニーズに応じた研修会等の開催を支援することで、児童・生徒、教職員等の豊かな人権意識の醸成を図ります。																				
補 足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各小・中学校、幼稚園での人権研修会や校内研修等の開催に際し、人権教育に関する情報提供とともに出前講座やDVD貸出等の学習支援を行います。 ・ 学校・園人権教育研修会企画部会において、市の研修会の年間テーマの設定や若手教職員の育成等について話し合い、計画的に人権教育活動の質の向上を図ります。 ・ 市立幼保こ園、小・中学校の全教職員対象研修会において、オンライン式の講演と、講演後、対面式の各園・各校内グループ協議を組み合わせたハイブリッド形式で実施することにより、研修の質の向上を図ります。 																				
	◆学校・園人権講演会開催状況 ※地域との共同開催を含む																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>R4 年度</th> <th>R5 年度</th> <th>R6 年度</th> <th>R7 年度</th> <th>R8 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>8,128 人</td> <td>7,909 人</td> <td>7,952 人</td> <td>7,748 人</td> <td>8,000 人</td> </tr> </tbody> </table>				指 標	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	参加人数	8,128 人	7,909 人	7,952 人	7,748 人	8,000 人					
	指 標	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度															
参加人数	8,128 人	7,909 人	7,952 人	7,748 人	8,000 人																
◆人権出前講座(学校・園)の開催状況																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4 年度</th> <th>R5 年度</th> <th>R6 年度</th> <th>R7 年度</th> <th>R8 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>145 人</td> <td>324 人</td> <td>220 人</td> <td>242 人</td> <td>150 人</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>6 回</td> <td>11 回</td> <td>9 回</td> <td>8 回</td> <td>6 回</td> </tr> </tbody> </table>					R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	参加人数	145 人	324 人	220 人	242 人	150 人	実施回数	6 回	11 回	9 回	8 回	6 回
	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度																
参加人数	145 人	324 人	220 人	242 人	150 人																
実施回数	6 回	11 回	9 回	8 回	6 回																
◆学校・園人権教育研修会(全教職員を対象)の開催状況																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4 年度</th> <th>R5 年度</th> <th>R6 年度</th> <th>R7 年度</th> <th>R8 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>619 人</td> <td>821 人</td> <td>811 人</td> <td>900 人</td> <td>800 人</td> </tr> <tr> <td>人権課題</td> <td>ハラスメント</td> <td>同和問題</td> <td>外国人</td> <td>障害者</td> <td>子ども</td> </tr> </tbody> </table>					R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	参加人数	619 人	821 人	811 人	900 人	800 人	人権課題	ハラスメント	同和問題	外国人	障害者	子ども
	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度																
参加人数	619 人	821 人	811 人	900 人	800 人																
人権課題	ハラスメント	同和問題	外国人	障害者	子ども																
予 算 (単位：千円)	令和 6 年度決算額	令和 7 年度予算額		令和 8 年度予算額																	
	3 5 1	4 7 0		4 6 5																	

地域人権教育推進事業		□新規 □拡充 ■継続																									
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして																										
大綱推進方向	⑫人権教育の推進																										
事業内容	市内の10ブロック人権教育推進協議会を中心に、各地域の特色を活かした自主的な人権教育活動を支援します。																										
補 足	<ul style="list-style-type: none"> 実施にあたっては、生涯学習の視点に立って、地域の実情等に応じて学校教育と社会教育とが相互に連携を図りつつ、取り組みを推進します。 ◆ブロックと地区割り ※地区名は令和8年度各ブロック事務局予定 																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ブロック名</th> <th>地区名</th> <th>ブロック名</th> <th>地区名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">北部</td> <td rowspan="2">須々万、中須、須金 長穂、向道</td> <td>周陽</td> <td>桜木、周陽、秋月</td> </tr> <tr> <td>菊川</td> <td>菊川</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中央</td> <td rowspan="2">中央、関門、岐山 遠石、大津島</td> <td>西部</td> <td>夜市、戸田、湯野</td> </tr> <tr> <td>新南陽</td> <td>富田、福川、和田</td> </tr> <tr> <td>今宿</td> <td>今宿</td> <td>熊毛</td> <td>熊毛、大河内、八代、三丘、高水、勝間</td> </tr> <tr> <td>太華</td> <td>鼓南、櫛浜、久米</td> <td>鹿野</td> <td>鹿野</td> </tr> </tbody> </table>			ブロック名	地区名	ブロック名	地区名	北部	須々万、中須、須金 長穂、向道	周陽	桜木、周陽、秋月	菊川	菊川	中央	中央、関門、岐山 遠石、大津島	西部	夜市、戸田、湯野	新南陽	富田、福川、和田	今宿	今宿	熊毛	熊毛、大河内、八代、三丘、高水、勝間	太華	鼓南、櫛浜、久米	鹿野	鹿野
	ブロック名	地区名	ブロック名	地区名																							
	北部	須々万、中須、須金 長穂、向道	周陽	桜木、周陽、秋月																							
			菊川	菊川																							
	中央	中央、関門、岐山 遠石、大津島	西部	夜市、戸田、湯野																							
新南陽			富田、福川、和田																								
今宿	今宿	熊毛	熊毛、大河内、八代、三丘、高水、勝間																								
太華	鼓南、櫛浜、久米	鹿野	鹿野																								
<ul style="list-style-type: none"> ◆ブロック人権講演会等開催状況 ※学校との共同開催を含む 																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>3,056人</td> <td>3,349人</td> <td>3,616人</td> <td>3,327人</td> <td>3,500人</td> </tr> </tbody> </table>			指 標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	参加人数	3,056人	3,349人	3,616人	3,327人	3,500人													
指 標	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																						
参加人数	3,056人	3,349人	3,616人	3,327人	3,500人																						
<ul style="list-style-type: none"> 地域住民のニーズに応じて人権出前講座を実施します。 ◆人権出前講座(市民センター等)の開催状況 																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>347人</td> <td>512人</td> <td>798人</td> <td>655人</td> <td>600人</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>6回</td> <td>8回</td> <td>15回</td> <td>14回</td> <td>12回</td> </tr> </tbody> </table>				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	参加人数	347人	512人	798人	655人	600人	実施回数	6回	8回	15回	14回	12回							
	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																						
参加人数	347人	512人	798人	655人	600人																						
実施回数	6回	8回	15回	14回	12回																						
<ul style="list-style-type: none"> 映像を通し、参加者が感想や意見交換を行う中で、人権問題について正しい理解と認識が深まるよう的確な指導・助言に努めます。 大学生など若年層を対象に、人権をキーワードに現代社会の問題について正しく知り、理解を深めることで、今後の社会生活に欠かせない人権感覚を養います。 ◆人権オープンシアター(ビデオフォーラム)の開催状況 																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>50人</td> <td>172人</td> <td>240人</td> <td>205人</td> <td>60人</td> </tr> </tbody> </table>				R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	参加人数	50人	172人	240人	205人	60人													
	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																						
参加人数	50人	172人	240人	205人	60人																						
予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額																								
	385	616	592																								

人権教育講座運営事業

□新規 □拡充 ■継続

大綱基本方針 **誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして**

大綱推進方向 **⑫人権教育の推進**

事業内容 山口県人権推進指針に掲げる16の人権課題を基本に、地域住民が人権に対する正しい理解と意識を高めていくために、市内巡回型のハートフル人権セミナーを開催します。

地域住民が様々な人権課題に触れ、身近な問題として、正しく理解し人権意識を高めていけるよう、内容のわかりやすさや講座の手法等、工夫・改善しながら継続的な学習機会を提供します。

◆令和8(2026)年度ハートフル人権セミナー実施計画

開催日	会場	テーマ	講師
6月2日	久米市民センター	高齢者	地域福祉課職員 周南東部地域包括支援センター職員
6月4日	コアプラザかの	ハンセン病	人権教育課社会教育主事
6月9日	菊川市民センター	子ども	周南児童相談所長 野村和宏 氏
6月11日	勝間市民センター	インターネット	J-FLEC 認定講師 岡本浩司 氏
6月18日	岐山市民センター	部落差別 (同和問題)	元周南市社会教育指導員 三奈木正紀 氏
6月23日	学び・交流プラザ	性の多様性	山口レインボープライド 実行委員長 田中愛生 氏
6月25日	大津島ふれあい センター	人権全般	人権教育課社会教育主事
6月30日	夜市市民センター	障害者	日本音楽療法学会 認定音楽療法士 植木浩子 氏
7月2日	新南陽ふれあい センター	子ども	周南ちるちあネット 事務局長 原田宗隆 氏
8月25日	学び・交流プラザ	部落差別 (同和問題)	元周南市社会教育指導員
9月8日	周南公立大学	感染症	周南公立大学 人間健康科学部 看護学科助教 木倉悠子 氏
9月10日	今宿市民センター	外国人	山口県立大学国際交流部門員 マイケル・シドニー 氏
9月15日	榑浜市民センター	障害者	周南市視覚障害者福祉協会 会長 河島栄二 氏 周南市社会福祉協議会職員
9月17日	秋月市民センター	子ども	里親養育サポートセンター れりーふ 里親リクルーター 吉田佳代 氏
9月29日	ゆめプラザ熊毛	外国人	周南公立大学留学生、国際交流担当職員
10月1日	周南市役所	インターネット	周南公立大学 総合教育部 講師 中嶋克成 氏
10月6日	須々万市民センタ ー別館	男女共同参画	男女共同参画推進員

◆ハートフル人権セミナーの開催状況

指 標	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度
参加人数	467 人	517 人	511 人	531 人	510 人
開催回数	16 回	16 回	16 回	16 回	17 回
新規受講者割合	56.0%	59.2%	52.3%	53.2%	60.0%

※ 上表の参加人数に児童・生徒は含まれない

予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	179	172	197

人権教育指導者研修事業		□新規 □拡充 ■継続				
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして					
大綱推進方向	⑫人権教育の推進					
事業内容	地域社会における人権教育のリーダー的役割を担う方を対象に、様々な人権課題への理解や人権意識のさらなる向上を図るため人権ステップアップセミナーを開催します。					
補 足	◆令和7(2025)年度実績					
	開催予定日	テーマ(内容)	講師			
	8月22日	カスタマーハラスメントに関する問題	社会保険労務士			
	9月25日	総合支援学校における生徒とのふれあい活動、インクルーシブ教育の実践学習	周南総合支援学校職員			
10月17日	罪や非行を犯した人の問題	治療的司法研究センター 客員研究員				
補 足	◆人権ステップアップセミナーの開催状況					
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
	参加人数	55人	53人	129人	63人	60人
	開催回数	3回	3回	3回	3回	3回
予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額		令和8年度予算額		
	156	186		183		

企業職場人権教育推進事業		□新規 □拡充 ■継続				
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして					
大綱推進方向	⑫人権教育の推進					
事業内容	企業活動における配慮すべき人権課題への対応(ビジネスと人権)を踏まえ、企業職場人権連絡協議会を中心に、自主的な人権研修会等の取組を支援します。					
補 足	◆令和7(2025)年度企業職場人権教育連絡協議会研修会実績					
	開催日	内 容	講 師			
	5月23日	ミニ研修会	人権教育課社会教育主事			
	8月22日	「カスタマーハラスメント(カスハラ)～消費者と事業者の立場から～」	社会保険労務士法人イーゼス 社会保険労務士 中村成仁氏			
12月8日	「AIと“ことばの責任” -無意識のバイアスを考える」	周南公立大学 情報科学部 准教授 立部文崇氏				
2月24日	「障害者雇用について」	山口労働局職業安定部職業対策課 地方障害者雇用担当官				
補 足	◆人権研修会等(企業職場人権教育連絡協議会含む)の開催状況					
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
	参加人数	182人	161人	216人	177人	200人
	実施回数	15回	16回	11回	10回	10回
補 足	◆人権出前講座(企業・職場)の開催状況					
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
	参加人数	382人	524人	409人	344人	400人
	実施回数	15回	16回	11回	10回	10回
予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額		令和8年度予算額		
	—	—		—		

学校教育課

I. 基本方針

- ◆ 児童生徒一人ひとりの特性や能力を伸ばし、未来（あす）に向かって生きるための「生き抜く力」の育成に向けた教育を着実に進めるために、学校への指導や支援並びに教育環境の整備・充実等に努めます。
- ◆ 「周南市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」に沿った学校における働き方改革を進め、教育の質の向上を図るとともに、教育情報化、いじめや不登校等の課題対応に向けた専門家等との連携を推進することにより、誰にとっても魅力のある学校づくりに努め、学校教育の充実を図ります。

II. 令和8年度の重点事業

充実した学校生活サポート事業		<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	① 豊かな心の育成			
事業内容	国や県の派遣事業を活用して本物の舞台芸術等に直接ふれる機会を提供したり、本市の地域資源を積極的に活用した学習に係る経費を補助したりするなど、各学校における特色ある教育活動の充実を図ります。			
補 足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的には、回天記念館での平和学習、美術博物館や文化会館での本物の芸術にふれる学習、地元企業や水素学習室等を活用した地元の産業を知る学習などに必要な交通費等の補助を行うなどの取組を行います。 ・ 事業を通して、児童生徒が、豊かな感性や創造力を伸ばし、郷土に対する誇りと愛着をもつことができる学校づくりを推進します。 			
	(単位：千円)			
		生徒会リーダー研修会活動費交付金		230
		充実した学校生活サポート事業費交付金（特色ある学校づくり）		2,035
		充実した学校生活サポート事業費交付金（音楽・演劇・美術鑑賞等）		550
	充実した学校生活サポート事業費交付金（地域資源を積極活用した学習の推進事業）		1,610	
予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額	
	4, 3 7 5	4, 4 6 4	4, 6 5 3	

学校図書館活用推進事業		□新規 □拡充		■継続																			
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして																						
大綱推進方向	①豊かな心の育成																						
事業内容	司書資格を有する経験豊富な学校図書館司書、または読書活動に高い意識をもつ学校図書館指導員を市内各小・中学校に配置し、各学校における学校図書館活動の充実を図ります。																						
補足	<ul style="list-style-type: none"> 具体的には、学校図書館司書12名を小学校7校、中学校5校に配置、学校図書館指導員18名を小学校20校、中学校8校に配置します。また、学校図書館司書及び学校図書館指導員を対象とした市教委主催の研修会において、他市町における好事例を紹介するなどの取組を行います。 事業を通して、学校における読書活動の推進と学習支援の充実を図り、児童生徒が、言語能力や情報活用能力等を伸ばすことができる学校づくりを推進します。 <p>◆学校図書館司書及び学校図書館指導員配置の実績及び予定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校図書館司書</td> <td>12名</td> <td>12名</td> <td>12名</td> <td>12名</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>学校図書館指導員</td> <td>14名</td> <td>14名</td> <td>14名</td> <td>14名</td> <td>18名</td> </tr> </tbody> </table>						R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	学校図書館司書	12名	12名	12名	12名	12名	学校図書館指導員	14名	14名	14名	14名	18名
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																	
	学校図書館司書	12名	12名	12名	12名	12名																	
学校図書館指導員	14名	14名	14名	14名	18名																		
予算	令和6年度決算額	令和7年度予算額		令和8年度予算額																			
(単位：千円)	38,945	65,550		68,184																			

英語教育推進事業		□新規 □拡充		■継続													
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして																
大綱推進方向	②確かな学力の育成																
事業内容	指導力のある外国語指導助手を市内各小・中学校に配置し、ネイティブとの会話や英語を使ったコミュニケーション活動の機会を設けるなど各学校における英語教育及び外国語活動の充実を図ります。																
補足	<ul style="list-style-type: none"> 具体的には、ALTを市内に14名配置します。また、ALTが教員とともに授業づくりに取り組んだり、夏季休業中にスピーチコンテスト指導や教職員対象の英会話指導等を行ったりする活動を推進するなどの取組を行います。 事業を通して、国際理解教育の一層の充実を図り、児童生徒が、グローバルな視点を持ち、多様な価値観を尊重する姿勢を身につけることができる学校づくりを推進します。 <p>◆外国語指導助手配置の実績及び予定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外国語指導助手</td> <td>15名</td> <td>15名</td> <td>15名</td> <td>15名</td> <td>14名</td> </tr> </tbody> </table>						R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	外国語指導助手	15名	15名	15名	15名	14名
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度											
	外国語指導助手	15名	15名	15名	15名	14名											
予算	令和6年度決算額	令和7年度予算額		令和8年度予算額													
(単位：千円)	66,864	66,903		56,420													

教職員研修推進事業		□新規 □拡充 ■継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして		
大綱推進方向	②確かな学力の育成		
事業内容	教職員一人ひとりが、学校の課題を主体的に解決することにより、児童生徒の学力や道徳的実践力を向上させることができるように、教育研究センターを核としながら、キャリアステージに応じた教職員の研修の充実を図ります。		
補足	<ul style="list-style-type: none"> 具体的には、周南市小・中学校教職員により構成される団体の研修活動等への補助を行ったり、教職員の研修を企画・運営したりするなどの取組を行います。また、「授業づくりのスタートライン」を拠りどころとした授業改善を確実なものにするために、担当主事による授業参観や校内研修における助言等も行います。 事業を通して、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につながる研修機会を確保し、児童生徒が、わかる喜びやできる楽しさを実感することができる学校づくりを推進します。 		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	9, 1 8 0	9, 7 1 0	9, 6 3 4

教員業務支援員配置事業		□新規 □拡充 ■継続											
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして												
大綱推進方向	②確かな学力の育成												
事業内容	授業準備、学級事務等の補助業務を行う教員業務支援員を小・中学校に配置し、教員が児童生徒と向き合う時間を十分確保し、豊かな学びを支える教育活動の一層の充実を図ります。												
補足	<ul style="list-style-type: none"> 具体的には、教員業務支援員を市内小・中学校に29名配置します。学校規模等を勘案した配置を行い、豊かな学びを支える教育環境の一層の充実を図ります。 事業を通して、教員の教材解釈などにかかる時間を確保し、児童生徒が誰一人取り残されず、求められる資質・能力を身に付けることができる学校づくりを推進するとともに、持続可能な学校運営体制の構築及び教職員のワーク・ライフ・バランスの実現を図ります。 <p>◆教員業務支援員の配置校</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置人数</td> <td>33校 48名</td> <td>33校 33名</td> <td>33校 29名</td> <td>33校 29名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 令和6年度から学校の状況により、2校兼務や複数名の配置等を実施</p>				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	配置人数	33校 48名	33校 33名	33校 29名	33校 29名
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度									
配置人数	33校 48名	33校 33名	33校 29名	33校 29名									
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額										
	2 6, 7 9 1	3 4, 0 5 1	3 4, 0 3 0										

児童・生徒・教職員健康管理		□新規 □拡充 ■継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして		
大綱推進方向	③健やかな体の育成		
事業内容	学校保健安全法の規定により、児童生徒、教職員の健康保持増進と学校環境衛生の維持改善を図ります。		
補足	<ul style="list-style-type: none"> 具体的には、児童・生徒、教職員の健康診断を行います。また、小学校新1年生の就学時検診を行います。加えて、生活習慣の乱れなど、児童生徒の心身の健康課題に即した保健教育を行います。 事業を通して、心身ともに健康な状態を維持するための必要な環境を整え、児童生徒が、生涯にわたって学び続ける意欲を高めることができる学校づくりを推進します。 		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	130,595	135,388	136,813

教育支援センター事業		□新規 □拡充 ■継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして		
大綱推進方向	④きめ細かな支援体制の充実		
事業内容	周南市教育支援センターの機能強化を進めるとともに、教育支援センターを中心に学校や関係諸機関等が連携・協働を進めながら、不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援体制の一層の充実を図ります。		
補足	<ul style="list-style-type: none"> 具体的には、周南市教育支援センターに、教育指導員4名、補助員1名と市雇用のスクールカウンセラー1名を配置し、学習指導やふれあい活動等を行うことで、不登校児童生徒が安心して過ごすことができる場を提供します。また、センター、学校及び関係諸機関等が一体となって、不登校児童生徒に向き合うしくみづくりを行います。 事業を通して、全ての児童生徒が、様々な選択肢の中から、自らの良さや可能性を伸ばす居場所を見つけることができる学校づくりを推進します。 		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	16,975	18,521	18,053

生活指導推進事業		□新規 ■ 拡充 □継続										
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして											
大綱推進方向	③ 健やかな体の育成											
事業内容	市内小・中学校に、介助員や生活指導員などを配置することで、特別な支援や介助を必要とする児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導、支援を行います。											
補 足	<ul style="list-style-type: none"> 具体的には、市内小・中学校に、基本的な生活動作の支援が必要な児童生徒に対する介助員15名を配置します。また、特別な配慮を必要とする児童生徒が複数いる学級を支援する生活指導員132名を配置します。学校規模や児童生徒の実態等を勘案した配置を行います。 事業を通して、特別な配慮を必要とする児童生徒に対するきめ細かな支援を行い、全ての児童生徒が、安心・安全に過ごすことができる学校づくりを推進します。 											
	◆生活指導員の配置人数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置人数</td> <td>121名</td> <td>134名</td> <td>140名</td> <td>147名</td> </tr> </tbody> </table>				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	配置人数	121名	134名	140名
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度								
配置人数	121名	134名	140名	147名								
予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額									
	208,488	308,880	377,314									

学校・家庭支援専門家配置事業		□新規 □ 拡充 ■継続								
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして									
大綱推進方向	③ 健やかな体の育成									
事業内容	関係機関との連携をより一層強化し、様々な課題を抱える児童生徒に対する心のケアや環境への働きかけにより、諸課題の早期解決を図ります。									
補 足	<ul style="list-style-type: none"> 具体的には、心のケアを行うためのスクールカウンセラー1名と、家庭環境に応じた支援を行うスクールソーシャルワーカー1名を本市で任用し、ケース会議等において専門的な立場から助言を行います。また、県の制度を活用して配置している6名のスクールソーシャルワーカーと連携し、学校・家庭への支援の強化を図ります。 事業を通して、社会経済的背景にかかわらず、児童生徒が、自分のよさや可能性を信じ、未来に希望をもつことができる学校づくりを推進します。 									
	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度決算額</th> <th>令和7年度予算額</th> <th>令和8年度予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置人数</td> <td>4,035</td> <td>6,243</td> <td>6,243</td> </tr> </tbody> </table>				令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額	配置人数	4,035	6,243
	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額							
配置人数	4,035	6,243	6,243							
予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額							
	4,035	6,243	6,243							

民間施設活用実証研究事業		□新規 □拡充 ■継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして		
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備		
事業内容	令和6年度から令和8年度までの3年間を実証研究期間とし、民間施設のプールや専門のインストラクターを活用した水泳授業について実証研究を行います。		
補足	<ul style="list-style-type: none"> 民間施設の活用による水泳授業における課題や成果等を整理します。 具体的には、①近隣の学校との共用活用②周南緑地に建設予定の新水泳場の活用③民間施設のプール活用について、今後の方向性を検討します。R8年度は、市内6校（小学校5校、中学校1校）を対象に、民間施設のプールを活用した水泳指導について実証研究を行います。3年間の検証をもとに、令和9年度以降のプールの在り方について協議します。 		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	14,170	25,269	21,020

教育情報化推進事業		□新規 ■拡充 □継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして		
大綱推進方向	⑥学びのDXの推進		
事業内容	学校における教育情報化に関する環境整備や活用支援を推進し、教職員のICT活用指導力の向上や児童生徒の情報活用能力の育成、デジタル技術を活用した校務効率化や働き方改革の実現を図ります。		
補足	<ul style="list-style-type: none"> 具体的には、周南市「GIGA第2期」事業計画に基づき、児童生徒1人1台端末の更新や学習総合支援システム、統合型校務支援システム等のICT環境整備や、それらの効果的な活用を推進するためのICT教育アドバイザーの配置等、学校における日常的なデジタル技術活用の加速を図ります。加えて、県の事業である生成AIアプリ活用事業を生かしながら、個別最適な学びの実現につながる取組を行います。 事業を通して、デジタル学習環境の充実を図り、児童生徒が、主体的に学びに向き合い、深い学びを重ねながら新しい価値を創造することができる学校づくりを推進します。 		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	173,998	420,291	584,586

コミュニティ・スクール事業		□新規 □拡充 ■ 継続	
大綱基本方針	未来を生き抜く子どもを ともに育てる学校・家庭・地域をめざして		
大綱推進方向	⑦コミュニティ・スクールの充実		
事業内容	地域づくりの核の一つとして、学校教育のさらなる充実に努め、小学校と中学校の連携や同一中学校区内の小中学校間の連携、幼稚園・保育園・認定こども園と小学校の連携をより一層推進します。		
補 足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的には、各学校に設置されている学校運営協議会の活動を支援します。特に、中学校区で作成している「学校・地域連携カリキュラム」の見直しを進め、めざす児童生徒の姿と関連付けた内容になっているか確認を促します。加えて、大人から子どもまで、異年齢の人々がともに活動する機会を積極的に設ける取組を進めます。 ・ 部活動の地域展開後、児童生徒が主体的に自分の生活を調整することができるよう、キャリア・パスポートの効果的な活用を推進します。 ・ 事業を通して、幼保小中の連携を強化し、児童生徒が、身近なところにあこがれの存在を見つけ、地域のために貢献したいという意欲を高めることができる学校づくりを推進します。 		
予 算 (単位：千円)	令和 6 年度決算額	令和 7 年度予算額	令和 8 年度予算額
	3, 1 8 8	3, 3 7 1	3, 3 5 0

学校給食課

I. 基本方針

- ◆ 徹底した衛生管理のもと、健康の増進や体位の向上など、児童生徒の心身の健全な発達に資する、安全安心でおいしい学校給食の提供に努めます。
- ◆ 学校給食を生きた教材として活用し、学校における食育の推進を図ります。

II. 令和8年度の重点事業

学校給食管理運営事業		<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続																					
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして																								
大綱推進方向	③健やかな体の育成 ⑤望ましい教育環境の充実・整備																								
事業内容	市内6か所の学校給食センターを円滑に運営し、配送校の児童生徒へ安全安心でおいしい学校給食を安定供給します。																								
補 足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「学校給食摂取基準」を踏まえながら、食物アレルギーへの適切な対応を行い児童生徒の心身の健やかな成長に資する安全安心な給食を提供します。 ・ 施設や調理器具、厨房機器を適切に補修・修繕し、機能の維持に努め、計画的に施設の保全を図ります。 <p>◆市内6か所の学校給食センター及び配送校</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栗屋（8校）</td> <td>遠石、久米、櫛浜、鼓南、桜木</td> <td>鼓南、太華、周陽</td> </tr> <tr> <td>住吉（4校）</td> <td>徳山、今宿</td> <td>岐陽、住吉</td> </tr> <tr> <td>高尾（7校）</td> <td>岐山、周陽、秋月、沼城、須磨</td> <td>秋月、須々万</td> </tr> <tr> <td>新南陽（13校）</td> <td>菊川、夜市、戸田、湯野、富田東、富田西、福川、福川南、和田</td> <td>菊川、桜田、富田、福川</td> </tr> <tr> <td>熊毛（6校）</td> <td>三丘、高水、勝間、大河内、八代</td> <td>熊毛</td> </tr> <tr> <td>鹿野（2校）</td> <td>鹿野</td> <td>鹿野</td> </tr> </tbody> </table>					小学校	中学校	栗屋（8校）	遠石、久米、櫛浜、鼓南、桜木	鼓南、太華、周陽	住吉（4校）	徳山、今宿	岐陽、住吉	高尾（7校）	岐山、周陽、秋月、沼城、須磨	秋月、須々万	新南陽（13校）	菊川、夜市、戸田、湯野、富田東、富田西、福川、福川南、和田	菊川、桜田、富田、福川	熊毛（6校）	三丘、高水、勝間、大河内、八代	熊毛	鹿野（2校）	鹿野	鹿野
		小学校	中学校																						
栗屋（8校）	遠石、久米、櫛浜、鼓南、桜木	鼓南、太華、周陽																							
住吉（4校）	徳山、今宿	岐陽、住吉																							
高尾（7校）	岐山、周陽、秋月、沼城、須磨	秋月、須々万																							
新南陽（13校）	菊川、夜市、戸田、湯野、富田東、富田西、福川、福川南、和田	菊川、桜田、富田、福川																							
熊毛（6校）	三丘、高水、勝間、大河内、八代	熊毛																							
鹿野（2校）	鹿野	鹿野																							
予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額 657,178	令和7年度予算額 666,807,	令和8年度予算額 687,468																						

学校給食材料費		□新規 □拡充		■継続																			
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして																						
大綱推進方向	③健やかな体の育成 ⑤望ましい教育環境の充実・整備																						
事業内容	●安全安心で良質な食材を適正価格で購入 ●地産地消や食育の推進 ●小学校給食費の無償化及び、中学校給食費の増額分を市費支援																						
補 足	<p>・栄養バランスのとれた学校給食を持続的に提供するとともに、安心して子育てができる環境づくりを強力に推進するため、国の「給食費負担軽減交付金」を活用したうえで交付額の不足部分を市が負担し、小学校の給食費を無償化します。また、中学校については、保護者負担を据え置き、増額分について物価高騰対策の一環として市が負担することで、子育て世帯の負担緩和を図ります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>現 行</th> <th>改定後</th> <th>国・県交付金</th> <th>市負担額</th> <th>保護者負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>4,950円</td> <td>5,760円</td> <td>5,200円</td> <td>560円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>5,440円</td> <td>6,290円</td> <td>0円</td> <td>850円</td> <td>5,440円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※一食当たりの改定単価：小学校 275円→320円 中学校 320円→370円</p>					区 分	現 行	改定後	国・県交付金	市負担額	保護者負担額	小学校	4,950円	5,760円	5,200円	560円	0円	中学校	5,440円	6,290円	0円	850円	5,440円
	区 分	現 行	改定後	国・県交付金	市負担額	保護者負担額																	
	小学校	4,950円	5,760円	5,200円	560円	0円																	
中学校	5,440円	6,290円	0円	850円	5,440円																		
予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額 575,188	令和7年度予算額 601,244	令和8年度予算額 669,259																				

防災給食提供事業		□新規 □拡充		■継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして				
大綱推進方向	③健やかな体の育成 ⑤望ましい教育環境の充実・整備				
事業内容	災害等に備えて非常食を購入して備蓄するとともに、備蓄用非常食を有効活用し、児童生徒の防災意識の向上を図ります。				
補 足	<ul style="list-style-type: none"> 万一の災害時に学校給食センターで調理ができない場合に備えて、備蓄用非常食を購入し、ストックします。(約8,200食) 非常食として備蓄しているヒートレスのカレーやシチュー、五目ご飯等の一部を活用して学校給食として児童生徒に提供し、防災意識の涵養を図ります。 新南陽学校給食センターに設置する移動式煮炊釜を活用して、市内の自主防災組織の防災訓練と連携した炊き出し訓練を実施します。 				
	予 算 (単位：千円)	令和6年度決算額 678	令和7年度予算額 1,013	令和8年度予算額 993	

中央図書館

I. 基本方針

- ◆ 中央・新南陽・福川・熊毛・鹿野図書館は、それぞれの地域の「知の拠点」として、地域の読書活動や生涯学習活動の支援を行うとともに、地域の情報拠点としての役割を果たします。また、徳山駅前図書館は、気軽にくつろぎながら本を手にとることができる読書の入口「知の広場」として、賑わいと交流の場の創出を図ります。
- ◆ 市内6館の相互の連携のもと、利用者の立場に立ったサービスの充実を図り、市民の知的・文化的向上、こどもの読書活動の推進を図ります。
- ◆ 利用者への快適で安心な読書環境の提供を図るため、図書館駐車場の拡張や老朽化施設の改修に取り組みます。

II. 令和8年度の重点事業

図書館管理運営費		<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして			
大綱推進方向	⑪図書館の充実と読書活動の推進			
事業内容	図書館の円滑な運営を図るとともに、図書館サービスの向上および読書活動の推進に努めます。			
補足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大人から子どもまで、誰もが利用しやすい読書環境を整え、読書に親しめるよう、幅広いサービスの提供に努めます。 ・ 読書に親しむきっかけとなる、魅力的な行事や企画展示などを開催します。 ・ 「第四次周南市子ども読書活動推進計画」に基づき、家庭・地域・学校など社会全体が連携・協働して、こどもの読書活動の推進を図ります。 			
予算	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額	
(単位：千円)	224,158	233,323	245,813	

図書館資料購入費		<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして			
大綱推進方向	⑪図書館の充実と読書活動の推進			
事業内容	多様化する利用者ニーズに応えるため、新鮮で多岐にわたる図書館資料の収集と充実を図ります。			
補足	各館の独自の特長を活かしつつ、様々な視点から総合的な資料の充実に努めます。			
予算	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額	
(単位：千円)	30,254	30,400	30,570	

中央図書館整備事業		□新規 ■ 拡充 □継続	
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして		
大綱推進方向	⑪図書館の充実と読書活動の推進		
事業内容	利用者への安全・安心と利便性の向上を図るため、新たな駐車場を整備します。		
補足	・ 駐車場整備のため、既存建物の解体に向けた調査・設計業務および新設する駐車場の測量・設計業務を実施します。		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	220,459	1,456	19,073

鹿野図書館整備事業		□新規 ■ 拡充 □継続	
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして		
大綱推進方向	⑪図書館の充実と読書活動の推進		
事業内容	利用者への快適で安心な読書環境の提供を図るため、施設の改修を実施します。		
補足	・ 老朽化に伴う空調設備の改修工事を実施します。		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	1,227	—	46,076

電子図書館運営費		□新規 □拡充 ■ 継続	
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして		
大綱推進方向	⑪図書館の充実と読書活動の推進		
事業内容	デジタル社会に対応した読書環境を提供するため、インターネット上で電子書籍の閲覧や貸出が可能な電子図書館サービスを提供します。		
補足	・ 利用者ニーズに応えるため、提供資料の充実を図ります。 ・ こどもの読書活動を推進するため、学校と連携して電子図書館の利用拡充に努めます。		
予算 (単位：千円)	令和6年度決算額	令和7年度予算額	令和8年度予算額
	9,711	4,659	5,562